

青郷小だより

令和5年 3月号
高浜町立青郷小学校



笑顔で



厳しい冬を越え、蕾をふくらませながら暖かな春を待ちわびる玄関前の桜が、いよいよ22名の旅立ちを見送ろうとしています。

休み時間、授業中、下校時、いつ見ても笑顔の子がいます。その子の周りには友達も笑顔が多いことに気がつきます。その子とすれ違つくと、自然とこちらも笑顔になります。

全英オープンで優勝したプロゴルファーの渋野日向子選手は、はじけるような笑顔で、人気者になりました。

大人が笑うのは1日に15回程度だが、子どもは1日に400回笑うと聞いたことがあります。「笑顔には特別な力がある」とよく言われています。

アメリカ・カリフォルニア大学の心理学研究チームが行った「人生の追跡調査」によると、卒業アルバムに笑顔で写っている人と笑顔ではなかった人を追跡調査(141名)したところ、明らかに笑顔で写っていた人の方が、卒業後“健康で幸せな人生を歩んでいた”ということが実証されたそうです。

脳科学の分野においても、「笑顔」の様々な効果が解明されています。

- ◇ 笑顔になると、脳内で「エンドルフィン」という物質が分泌され、「気分が高まる」「幸福感が得られる」という作用がある。
- ◇ 笑うことにより、体内で「ナチュラルキラー細胞」が活性化し、がん細胞やウイルスなどをやっつける。
- ◇ 笑顔で勉強を教えると、学習能力が10%アップする。
- ◇ 笑顔で育てられた子は、そうでない子と比べて、脳の記憶をつかさどる海馬の成長スピードが2倍早くなる。

あの子の笑顔はどこからくるのだろうと、ずっと考えていましたが、その答えがひとつ分かりました。

先日、その子のお母さんが用事で学校に来られたときの笑顔が、その子にそっくりでした。きっと家族みんなが、毎日笑顔で過ごしておられるのだろうと想像します。

我が家によく遊びに来る孫は、毎回期待を裏切らず、こちらの想像を超えたことをやらかしますが、これからも、笑顔で彼に寄り添っていこうと思います。

今年の卒業アルバムが出来上がりました。

そこには、卒業する22名の「輝く笑顔」が写っていました。きっと22名全員が、幸せで素晴らしい人生を歩んでいくことと思います。

さあ、新しいステージでも「夢と希望を持ち」新たな目標に向かって歩いていってください。

ご卒業 おめでとうございます！

たくさんの「ありがとう」をありがとう！

3学期始業式の後、校長室の前に小さなポストを置きました。

毎日、たくさんの人から大切にされ、支えてもらっていますが、それを「当たり前」のこととして見過ごしてしまい、なかなか素直に「ありがとう」の気持ちを伝えることができていないようです。

その「ポスト」には、この2ヶ月で、150通を超える「友達へのありがとう」の手紙が投函され、これまで殺風景だった校長室前の壁は、手紙をもらった友達的笑顔であふれました。

6年生の卒業を機に郵便局は閉局しますが、これからも周りの人に感謝する気持ちを持ち、自分が好きな子になり、笑顔で学校生活を送ってください。



ご寄付 ならびに 寄贈品のご紹介

この度、初老をお迎えになる「青郷57戌亥（いぬいのしし）会」の皆様より、学校に多額のご寄付をいただきました。

本校を卒業された先輩方の、母校ならびに地域子ども達を愛するお気持ちに深く感謝し、子ども達の活動のために有効に活用させていただきます。

また、福井銀行様が、教育活動に役立ててくださいと「逆上がり補助器」「畳」「パーティション」を寄贈してくださいました。本当にありがとうございました。

※ 子ども達の学校生活の様子をブログでも紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



< <http://seikyo.takahama-town.com/> >

学校ブログ <QRコード>